

ICT ニュースレター

感染症の種類と特徴

第一弾

今月は ESBL 産生菌についてお知らせします

1、ESBL 産生菌とは？

- ・基質特異性拡張型 ラクタマーゼ産生菌を指す
- ・酵素を産生する細菌の総称
- ・薬剤耐性菌の一種
- ・様々な抗菌薬に耐性を示す
- ・同一菌種間だけでなく違う菌種への移動も可能
- ・大腸菌や肺炎桿菌など腸内細菌が多い



2、症状は？

- ・尿路感染症 肺炎 手術部位感染症 腹腔内感染症などを引き起こす

3、感染経路+リスクファクター

- ・接触感染
- ・長期の入院・長期の人工呼吸器管理・尿道カテーテルや中心静脈カテーテルの長期留置

4、感染対策

- ・日常の標準予防策徹底
- ・保菌者に対しては接触感染予防策を追加
- ・留置カテーテルや糞便の処理やオムツ交換に注意が必要
- ・大腸菌の場合はクロルヘキシジンやアルコールが有効
手指衛生の徹底



ESBL-producing bacteria
© SARAYA CO., LTD.

院内でも多い感染なので注意していきましょうー

参考資料 ・サラヤ福祉ナビ ・AMR リファレンスセンター

Dチーム 滝・松井・奈良田